

検討に当たっての基本的な考え方 【活性化】

令和7年10月29日
兵庫県まちづくり部公園緑地課

「県立都市公園のあり方検討会」で提案された、活性化に関する以下の項目について検討を行う。

■ 検討事項

- (1) 管理運営協議会等の拡充
- (2) 公園のさらなる利用、参画を促す取組・仕組みの検討
- (3) 「新たなパークマネジメント手法（民間活力導入）」を導入する際のルール設定
- (4) 公園施設の新設、改廃に関する合意形成のルール設定
- (5) 情報共有マネジメントの検討

（検討事項 1）管理運営協議会等の拡充



＜対応案＞

- 今後、必要に応じて検討する。（観光交流部会、環境保全部会も含む）

（検討事項 2）公園のさらなる利用・参画を促す取組・仕組みの検討



＜対応案＞

- 公園のさらなる利用を促す取組を検討する。

＜あわじ石の寝屋緑地における取組事例＞

- ▶ エコロコプロジェクトの推進（公園の自然環境を生かしたプログラムの提供）
- ▶ 学校向けに環境学習プログラムの提供（里地・里山文化を学ぶ機会等を提供）
- ▶ 人と自然の博物館と連携し、昆虫採取や生き物観察、昆虫食の体験を実施

（検討事項 3）「新たなパークマネジメント手法（民間活力導入）※」を導入する際のルール設定



＜対応案＞

- 保全緑地のため、収益事業を伴う民活の手法は想定していない。
- 導入の必要性が生じた場合に検討する。



<対応案>

- 公園施設の新設や改廃を行う場合は、**県が中心となって協議を進める。**
- 合意形成・情報発信のルールは以下のとおり設定する。
- 公園利用者等からの意見については、可能な限り、施設の利活用の方針に反映する。
- 管理運営協議会において**施設改修等の方針が既に合意されている場合は、改めての説明や意見聴取は不要とする**

<合意形成・情報発信のルール>

必要な手続き	区分	
	施設※1の更新	施設※1の新設、 廃止、用途の変更
管理運営協議会等への説明・相談	○	○※2
SNS、HP、現地看板等を通じた情報発信	○	○
公園利用者等への意見聴取 (利用者アンケート、関係団体へのヒアリング、 HP等を通じた意見聴取など)	—	○

※1 上下水道、電気通信などのインフラを除く。

※2 ゾーニング図Aの変更(ゾーン変更)を伴う場合には、管理運営協議会等において合意形成を図る。



<対応案>

- 公園に関する情報を公園利用者等と共有するため、意見収集と情報伝達の両面から取り組む。

■意見収集

利用者の多様な声を平常時から集めるため、利用者アンケートの実施方法の見直し等、継続して検討

■情報伝達

プッシュ型とプル型、デジタル型とアナログ型の両方を活用し、効果的な情報伝達を実施

区分		具体例	実績等
プッシュ型 (能動的)	アナログ	新聞記事・広報誌	市観光サイト等にイベント情報や公園HPリンク先等を掲載 新聞記事・広報誌にイベント情報等を掲載
	デジタル	Instagram、 Facebook、YouTube	Facebook※ フォロワー数128人（淡路島公園との共同アカウント） Instagram※ フォロワー数1,542人（淡路島公園との共同アカウント）
プル型 (受動的)	アナログ	窓口	随時対応
	デジタル	HPへのアクセス	イベント情報を適宜掲載
プッシュ・プル双方の特性を持つ媒体		PARKFUL（公園アプリ）	投稿3件、42ビュー※

※R7.9.30 時点